

大切なのは『笑顔と感謝』 まさしく社名そのもの スマイル&サンキュー

輝く女性治療家たち



「通っていた大学の近くには整骨院が多くて、でも、なんだかとてもスピリチュアルな」とする空間だと思つてました（笑）」届託のない笑顔で応えるのは、スマイルアンドサンキュー株式会社が事業展開する整骨院グループ9院のひとつ、「ささづか十号通り整骨院」院長の吉田奈津季先生だ。吉田先生は、学生時代には少林寺拳法で全国2位の成績を収めた実力の持ち主。スピリチュアルを感じていた世界に惹かれたのは先輩が整骨院に勤め始めたのがきっかけ。「学生時代は怪我が原因でいくつもの大企画を逃して、本当に悔しい思いをしました。就職や将来像をいろいろ考えたとき、整骨院で働く先輩の姿を見て、こういう仕事もあるんだと教えられました。」と話す。大學卒業後、専門学校へ通い柔整免許を取得。その後整形外科に勤めた後、語学とアロマの勉強のためオーストラリアに留学。帰国後スマイルアンドサンキューに入社し、副院長を経て今年6月に新規オープンしたこの院の院長を務めている。

オレンジを基調とした院内はとても明るく、スタッフと患者さんの元気な声がゆきかう（写真右）



患者さんの目標でよく見える壁には時節にあわせたワンポイントアドバイスのポスターが。手作りの温かさが伝わってくる（写真左）

有され、それがそのまま患者さんをも包み込み、心地よい診療空間を作り出している。

高校時代にやつていた柔道、そして大学時代に全国2位まで上り詰めた少林寺拳法。「自己共に認める 活発で負けず嫌い」な性格は、院の運営にも活かされている。

この院の目標は、「どれだけ多くの患者さんを幸せにしたのか」というもの。具体的な数值で示されてはいるものの、単なる数字ではなく、その質を重んじる教育が徹底されています。「まずは患者さんの訴えをしつかり聞くこと、そのためには、笑顔が大切。そしてそれにはまず元気に挨拶です！」と話す。「一人でも多くの患者さんを幸せにする。その積み重ねで院も自分も成長していくたい。」笑顔と感謝、まさしく社名そのもの「スマイルアンドサンキュー」の実現だ。

「院長としての責任を果たし、この院が軌道に乗つたら、今育てている部下を院長に据え、私は同じ夢を持って入ってくる新人の教育をしたいです。」吉田院長の視野には既に3年先の大きな目標が据えられていた。



取材で訪れる院内に通された瞬間、私は「んん、なんだ?」この心地いい緊張感とほんのりとした温かさは」と感じた。しかし、それはインタビューを進める中ですぐに理解できた。「（院長になって）彼女の仕事への姿勢がまったく変わりました。」優しく目を細めながら話すのはスマイルアンドサンキュー株式会社社長の久保田明史氏。「责任感でしょうか…。」とあくまで控えめに応える吉田院長。お二人のやり取りがとても温かく印象的で、この暖かさが院の雰囲気にそのまま表現されている。久保田社長が醸し出す空気感が幹部である吉田院長に伝わり、その空気が院内のスタッフで共



ささづか十号通り整骨院

〒151-0073

東京都渋谷区笹塚 2-41-21-1F

Tel/Fax:03-3376-4139

<http://www.sasazuka-in.com/>

診察時間

平日 9:00-20:00 土日祝 10:00-18:00

PROFILE
スマイルアンドサンキュー株式会社
ささづか十号通り整骨院
院長 柔道整復師
吉田奈津季（よしだなつき）先生

柔道整復師。日本柔道整復専門学校（花田学園）卒。整形外科での経験を持ち、膝の治療得意とする。2012年6月に現ささづか十号通り整骨院をOPENさせ、グループの発展に貢献。会社初の女性院長として院を切り盛りする傍ら、社員研修の講師を務め熱心に教育に取り組んでいる。鳥取県出身。32歳。

